

第82回日本生化学会大会 シンポジウム一覧

2009/4/2

10月21日(水)(第1日目)

建物	会場名	階	部屋	9:30～12:00		15:15～17:45	
神戸国際会議場	第1会場	1階	メインホール	細胞死	長田 重一・米原 伸	リン酸化と細胞応答	後藤 由季子・佐谷 秀行
	第2会場	3階	国際会議室	チャネルと細胞接着の接点における新展開	藤吉 好則・月田 早智子	イノシトールリン脂質研究の新展開	竹縄 忠臣・佐々木 雄彦
	第3会場		レセプションホール	転写調節と生体機能	益見 厚子・内海 文彰		
	第4会場	4階	401	Beyond antibodyという研究領域	杉村 和久・藤井 郁雄		
	第5会場		402	シトクロムP450基礎研究と医療との接点	荻島 正・榊 利之	圧力摂動による柔らかい構造生物学 Soft Structural Biology using Pressure Perturbation	赤坂 一之・宗根 薫
	第6会場		403	生命の起原と初期進化: 生化学研究の現状	山岸 明彦・木賀 大介	無脊椎動物における自然免疫: 感染微生物の認識、情報伝達、排除の分子機構	川畑 俊一郎・倉田 祥一郎
	第7会場		404	S9 セリンプロテアーゼの構造、機能から応用へ	辻 明彦・伊藤 潔		
	第8会場		405	天然変性タンパク質による分子認識機構の解明を目指して	佐藤 衛・西村 善文	生命発祥と生物進化—生化学反応の成立順を考える—	白井 浩子・池原 健二
	第9会場		406	レスベラトロールに関する最近の知見	井上 裕康・堀尾 嘉幸	網羅的解析、さてその次は？	日和佐 隆樹・朝長 毅
	第10会場		501	行動をもたらす分子の生化学	内匠 透・裏出 良博	ナノバイオロジー、ナノケミストリー	吉村 成弘・渡邊 朋信
	第11会場	5階	502	器官形成における細胞間相互作用	宮島 篤・田中 稔	「運動器」形成・再生のための分子基盤	開 祐司・小守 壽文
	第12会場		503+504	GFPから見える世界	柳川 右千夫・濱 裕	テトラスパニンの生化学 ～その機能と疾患との関わりにおける新展開～	中西 徹・宮戸 健二
	第13会場		505	寄生原虫の独特なゲノム・オルガネラ進化	野崎 智義・佐々木 成江	酵素の隠された反応を理解することで見える世界	植野 洋志・楯 真一
	第14会場		借楽1	エンドサイトーシスによる細胞機能の制御	駒田 雅之・石戸 聡	タンパク質修飾による遺伝子発現制御のクロストーク	大熊 芳明・伊藤 敬
神戸ポートピアホテル	第15会場	本館地下1階	借楽2	Towards an integrated understanding of the functional organization of cell cortex (細胞表層組織化の統合的理解を目指して)	藤原 敬宏・木下 専	蛋白質凝集とその生体にも与える影響	濱田 大三・後藤 祐児
	第16会場		借楽3	タンパク質膜透過装置の構造とダイナミックな機能	阪口 雅郎・森 博幸	細胞の分裂・分化と高次生命現象	藤森 俊彦・木村 暁
	第17会場		和楽1	食品科学・環境科学分野におけるターゲットタンパク質の構造生物学	田之倉 優・三木 邦夫	天然物生合成研究の新展開: 生合成系の分子解剖から分子構築へ	佐藤 文彦・福崎 英一郎
	第18会場		和楽2	ポストゲノムシーケンス時代: 機能未知タンパク質群の機能発見のチャンス到来!	倉光 成紀・由良 敬	動植物のオルガネラ・微生物で機能する膜輸送体解析法の新展開	魚住 信之・前島 正義

第82回日本生化学会大会
シンポジウム一覧

2009/4/2

10月22日(木)(第2日目)

建物	会場名	階	部屋	9:15～11:45		14:45～17:15	
神戸国際会議場	第1会場	1階	メインホール	タンパク質品質管理とレドックス制御	永田 和宏・稲葉 謙次	生物時計と生体リズム	岡村 均・影山 龍一郎
	第2会場	3階	国際会議室	プロテオリスによる多様な生理機能とその破綻による病態	田中 啓二・反町 洋之	幹細胞とエピジェネティクス	古関 明彦・岩間 厚志
	第3会場		レセプションホール	気体小分子に仲介される生体機能調節(仮題)	五十嵐 和彦・佐上 郁子	プリオンの感染と進化 -プリオンはどこまで分ったか?-	桑田 一夫・田中 元雅
	第10会場	5階	501	血栓症の分子メカニズム: 最近の進歩	宮田 敏行・堀内 久徳	遺伝子発現のセルバリア: 核膜の機能・構造理解とバリア克服	斉藤 寿仁・今本 尚子
	第11会場		502	翻訳される21番目のアミノ酸、セレノシステインを含有するタンパク質研究のブレーク・スルー	高橋 和彦・江崎 信芳	新たなアミノ酸関連酵素研究への挑戦!! ~構造機能解析から産業利用まで~	高木 博史・稲垣 賢二
	第12会場		503+504				生物化学・医療データからの有用情報の抽出と予測問題への適用
神戸ポートピアホテル	第14会場	本館地下1階	借楽1	糖鎖生物学研究-他分野から糖鎖へ	小堤 保則・西原 祥子	糖鎖のもつユニークな生物学的機能と疾患	木下 タロウ・遠藤 玉夫
	第15会場		借楽2	ノンコーディングRNAが制御する多様な機能	古川 貴久・中川 真一	多様性と非対称性を獲得するRNAプログラム(仮)	稲田 利文・大野 睦人
	第16会場		借楽3	Dissection of Signaling Mechanism to Cancer by Transgenic Mouse Model Approach	武藤 誠・成宮 周	Regulation of Angiogenesis - Physiology and Pathology	佐藤 靖史・高倉 伸幸
	第17会場		和楽1	植物の成長生理とメンブレントラフィック	西村 いくこ・嶋田 知生	光合成生物の光受容と情報伝達	河内 孝之・荒木 崇
神戸国際展示場	第20会場	2号館2階	2A会議室	中心体の新たな機能: シグナル伝達の拠点から細胞分化・移動まで	多賀谷 光男・柳 茂	トランスポーター研究のパラダイムシフト -ヒトシステムの理解を目指して-	森山 芳則・金井 好克
	第22会場	2号館3階	3A会議室	発がんの新しい分子基盤	間野 博行・畠山 昌則	Gタンパク質共役受容体(GPCR)研究の新展開	植田 充美・石黒 正路

第82回日本生化学会大会
シンポジウム一覧

2009/4/2

10月23日(金)(第3日目)

建物	会場名	階	部屋	9:15~11:45	14:45~17:15
神戸国際会議場	第1会場	1階	メインホール	低分子量GTPaseから眺めるメンブレントラフィック研究の新展開 中山 和久・福田 光則	G蛋白質シグナル伝達の新たな概念化 根岸 学・伊東 広
	第2会場	3階	国際会議室	ヌクレオソーム機能を介した核内反応制御 堀越 正美・関 政幸	リン酸化プロテオミクスによるシグナル伝達解析の新展開 石濱 泰・木下 英司
	第3会場		レセプションホール	生体鉄機能の多様性—生命と分子からのメッセージ 石森 浩一郎・竹谷 茂	生体微量金属研究の新展開:その潜在性と創造性 神戸 大朋・深田 俊幸
	第10会場	5階	501	アルツハイマー病の分子病態と発症機構の新展開 鈴木 利治・道川 誠	細菌の生残戦略をめぐるあらたな展開 天野 富美夫・泉福 英信
	第11会場		502	がん関連遺伝子の機能から明らかになる新しいがん特性シグナル 久保田 俊一郎・三木 徹	分子時計の時刻リセット 深田 吉孝・石田 直理雄
	第12会場		503+504		
神戸ポートピアホテル	第14会場	本館地下1階	借楽1	糖鎖と進化:糖鎖を遡ると今の生命システムがわかる 北島 健・平林 淳	膜マイクロドメインを介した病態発症機構の解明とその制御 Pathophysiological implication of membrane microdomains 井ノ口 仁一・岩渕 和久
	第15会場		借楽2	ホスファターゼによる細胞機能の制御—癌、免疫・神経疾患への関与— 島 礼・野田 昌晴	生理活性リポリン脂質研究 update 石井 聡・青木 淳賢
	第16会場		借楽3	メタボロミクスが切り拓くヒトシステム生物学 曾我 朋義・末松 誠	クロマチン生物学の近未来 大山 隆・東中川 徹
	第17会場		和楽1	動植物におけるアロ認証機構 澤田 均・高山 誠司	植物の枝分かれを制御するカロテノイド由来の新しいホルモン 山口 信次郎・秋山 康紀
神戸国際展示場	第20会場	2号館2階	2A会議室	低分子物質によるエピゲノム制御 深水 昭吉・柳澤 純	感染とその防御の新たな分子基盤的展開 木戸 博・片岡 宏介
	第22会場	2号館3階	3A会議室	活性酸素シグナル伝達の分子制御 赤池 孝章・住本 英樹	ミトコンドリアが語る細胞機能・病態研究の新たな潮流 岡本 浩二・石原 直忠

第82回日本生化学会大会
シンポジウム一覧

2009/4/2

10月24日(土)(第4日目)

建物	会場名	階	部屋	8:30～11:00	14:45～17:15		
神戸国際会議場	第1会場	1階	メインホール	変貌するオルガネラ像:ダイナミクスと高次機能	吉森 保・大隅 良展	ストレス応答の新機軸	垣塚 彰・一條 秀憲
	第2会場	3階	国際会議室	感染の検知と細胞応答	竹内 理・米山 光俊	「自然炎症」-病原体センサーと内因性リガンドによる非感染性炎症反応の分子基盤-	牟田 達史・小川 佳宏
	第3会場		レセプションホール	“オミックス研究の最前線” -ショウジョウバエをモデルとして-	山本 雅敏・松本 博行	プロテオミクス秘伝の奥義-挙公開	榊原 陽一・小寺 義男
	第10会場	5階	501	計算科学と実験科学の融合から見えてきた生体分子の機能	林 秀行・田村 隆	遺伝子制御法と遺伝子導入法の展開からみえるもの ~新技術から医薬応用に向けての新しい研究展開~	武内 恒成・村上 章
	第11会場		502	Kunitz型セリンプロテアーゼインヒビターのタンパク質化学と生理的作用	井上 國世・林 辰弥	細胞死・細胞増殖制御を司る新しいシグナル伝達系、Hippo pathway	畑 裕・仁科 博史
	第12会場		503+504				ペプチドの多様性と機能
神戸ポートピアホテル	第14会場	本館地下1階	借楽1	翻訳後修飾ADP-リボシル化とO-GlcNAc化の意義	益谷 美都子・亀村 和生	生命システムの理解と制御にむけた統合的・合成的アプローチ	齋藤 博英・油谷 浩幸
	第15会場		借楽2	膜リン脂質トポロジーの生物学	植田 和光・田中 一馬	生体膜リン脂質生合成メカニズムの新展開	進藤 英雄・井上 貴雄
	第16会場		借楽3	脂肪酸代謝と病態—量から質へ—	島野 仁・有田 誠	エネルギー代謝はどのように老化に関わるか	石井 直明・石神 昭人
	第17会場		和楽1	高次タンパク質複合体構造の変遷によるDNA複製の進行制御	片山 勉・石野 良純	化学物質による遺伝子修飾と毒性発現	遠山 千春・渡邊 肇
神戸国際展示場	第20会場	2号館2階	2A会議室	トランスポゾンとの共生が織りなすゲノムシステムのダイナミクス	小布施 力史・舛本 寛	フィードバックループと形づくり	稲垣 直之・別所 康全
	第22会場	2号館3階	3A会議室	発生ダイナミクスの多次元プロファイリング	見学 美根子・終 卓志	細胞はいかにして“対称性の破れ”を獲得するか ~細胞極性研究の新展開~	碓井 理夫・田ノ上 拓自